

職員をつどい

子ども交流 絶えな笑顔



仕事・生活の時間とゆとりを
考えるワークショップ



夕食交流会

7月14日(土)午後、シティプラザ大阪(大阪市内)で「若手職員をつどい」を開催しました。保育室も設置し、各職場から子ども連れの参加者を含め、たくさんの方々が参加しました。

違いを新たに知る機会となりました。
夕食交流会でさらに交流を深め

みんなの意見をよく聞いて、生活(時間)について、色々な角度から具体的に考えることが、班対抗で文字並べ替え

参加者の感想

よりよい環境のもと働きたい

吹田保健所 金田 裕子

職場の先輩に誘われ、保育があり子どもを連れて参加が可能な夕食交流会があることに聞き入りました。これまで民間企業での勤務経験と比較すると現在の労働環境は非常に恵まれています。しかし、他の参加者から慢性的な長時間勤務や連休が取れないなどの話を聞き驚きました。このような労働環境については、世間からはあまり知られていない部分だと思えます。

働くことや権利について考えた

はびきの医療センター 野田 真央

入職して2年目になります。労働組合がどんな活動をしているのかあまりイメージがつかず、いろんな年代・職種の方がいても緊張しました。参加しているうちに、緊張もやわらぎ、グループワークやゲームを通して、楽しみながら働くことや権利について考えることができよかったです。

リラックスできる空間で楽しく学べた

はびきの医療センター 溝部 愛実

今回、初めて参加させていただきました。はじめはこんなことを



はびきの医療センターのみなさん

7月27日、大阪労連は大阪労働局前で早朝宣伝と最低賃金引上げ座り込み行動を取り組みました。府職労から15人が参加し、全体で120人が参加しました。

7・27 最低賃金引上げ座り込み行動

「今すぐ1000円の実現!生活できる最低賃金1500円」をめぐって、猛暑の中での、早朝宣伝、労働局前での座り込み行動になりました。同時刻、大阪府最低賃金審議会が行われており、審議会で大阪労連・パート非常勤連絡会の

早朝宣伝



労働局前で座り込み

現在、大阪の最低賃金は909円(全国平均848円)ですが、全国一律最低賃金制度、時給1000円をただちに実現し、だれもが安心して働き続けられる社会を実現するために時給1500円をめざしましょう!

世界では1000円以上が当たり前

世界に目を向けると先進国では、時給1000円、1600円は当たり前です。韓国では、文在寅政権が「2020年に最低賃金を1万ウォン(約1000円)を公約に掲げ、2018年の最低賃金は10・4%引き上げとなっていました。一方、日本では中央最低賃金審議会は、2018年度の最低賃金引き上げの目

安額を、全国平均で26円(3%)としており、時給1000円の実現は程遠いままです。そもそも、大阪の最低賃金909円では、1日8時間、月20日働いても月14万5千円程度にしかなりません。これでは、憲法が保障する「健康で文化的な生活」を営むことはできません。また、同じ仕事をしていても、働く地域が違えば賃金に差が出ることで、賃金の高い地域へ若者や労働者が移動するという問題が起っています。

7・25最賃中央行動の命守ると実感 四條畷保健所 辻 強志

安倍9条改憲阻止!労働法制改悪反対、今すぐ最賃1000円、公務員賃金改善を求める7・25中央行動が、労働者総決起行動、人事院・厚生労働省前要求行動、銀座デモなどが行われました。「命にかかわる危険な暑さ」と報道される中、陽射しに負けない熱い思いを届けるため、全国から多くの仲間が炎天下の霞が関周辺にかけつけました。

この点を切実に訴える本行動は、とても有意義なものと感じました。仲間とともに銀座に向けてデモ行進している際、沿道の方々はどう感じたのか。警備にあたる警察官は何を感じたのか。私たちの一歩一歩が市民問わす労働者の命を守る行動であることが伝わればと強く感じた一日でした。

どこでもだれでも

最低賃金

時給1500円に!